



2026年2月20日

各 位

会 社 名 株式会社 unerry
代 表 者 代表取締役社長 執行役員 CEO 内山 英俊
(コード番号：5034 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 執行役員 CFO コーポレート部長 斎藤 泰志
(TEL 03-6823-8234)

株主・投資家の皆様からのご質問と当社見解について

平素より当社事業へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。当社は、2026年6月期 第2四半期決算発表以降に、株主・投資家の皆様よりお寄せいただいた主なご質問に対する回答および当社見解について、以下の通り取りまとめましたのでお知らせいたします。

本開示は、資本市場や株主との対話の状況を踏まえ、当社の経営方針や事業状況に対する情報発信の強化と、フェアディスクロージャーの観点から、株主・投資家の皆様のご理解を一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。なお、回答内容は本開示時点での情報を記載しております。時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容を最新の当社方針として記載しております。

以上

2026年6月期 第2四半期決算後の主なご質問

Q1 生成 AI の発展により、SaaS ディスラプトが危惧されていますが、御社ビジネスに与える影響を教えてください。

生成 AI が良い回答を出すには、良いデータが必要です。当社は、**データを供給する側であり、生成 AI データの発展により当社の重要性もより深まる構造**だと考えております。昨年後半から「AI Ready」というキーワードでご説明しておりますが、データそのものを AI が読みやすいように加工やクレンジングすることに注力しています。顧客企業内でダッシュボード等を社内 AI で内製化する動きがあることから、それらが当社のデータを円滑に活用できるよう取り組んでいます。従来、大規模には展開してきませんでした。データ提供はすでに実施しております。

Q2 生成 AI 企業へデータを販売する可能性はありますか。

生成 AI 企業はデータの販売先ではなく、当社のデータを協働で販売するパートナーと捉えています。過去のプレスリリース、およびリリース内のリンク先をご参照ください。直近ではこうした取り組みが一段と活性化しております。

- unerry が、Google Cloud の生成 AI パートナーエコシステムのパートナー企業となりました
<https://www.unerry.co.jp/news/google-cloud-japan-generative-ai-partner/>
- Google Cloud が生成 AI の日本での導入を支援するパートナーエコシステムを公開
<https://cloud.google.com/blog/ja/topics/partners/generative-ai-partner-ecosystem-in-japan>

Q3 ブログウォッチャー社の株式取得は中期計画の 2028 年 6 月期売上高目標 100 億円を補填するためのものですか。オーガニック成長での目標達成は困難であるとの方針変更ですか。

既存事業は 2028 年 6 月期の目標達成にむけた取り組みが着実に進捗し、成長を続けております。Q1 に記載のように市場環境は急激に変化しておりますが、ブログウォッチャーとの統合によりデータ量が拡大することで、売上高 100 億円達成の確度が高まると考えております。これはオーガニック成長の目標を変更するものではなく、**ブログウォッチャーの業績貢献分は、100 億円目標への「上乘せ」**であり、当社グループとして成長曲線の「前倒し」を意図するものをご理解ください。

以上

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づくものであり、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報及び成長余力等が含まれます。そのため、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。